

思い出は残して
ごみは残さない！
イベントを・・・



イベントごみ減量 ガイドライン



浦安市ごみゼロ課

目的：イベントから出るごみの減量及び適正排出を推進すること
対象：市内で行われるイベントのうち、会場内で飲食物を扱うイベント

イベントから出るごみを減らしましょう！



イベントを開催すると、一度に大量のごみが出てしまいます。これでは、日頃みなさんがコツコツごみを減らしても、ごみの減量の効果が帳消しになってしまうことがあります。

そこで、イベントでごみの減量に取り組めば、大きな減量効果を期待することができます。こういったイベントがくり返し実施されることでノウハウが定着し、環境にやさしいイベントになることが理想です。

また、ごみを減らせればごみ処理に係る費用も減らすことができます。

みなさんのイベントでもごみの減量に取り組んでみませんか？



そんなのムリムリ

大丈夫！
できることからやってみることが大切なんです。



減量のためのポイント



1. 食器・容器を持参して、使い捨て食器は使わないようにしましょう。



紙皿や割りばしなどの使い捨て食器は使わず、みんなでお皿・箸などを持ち寄ってみましょう。ごみの量がすごく減って片付けも楽チンです。

2. 繰り返し使える「リユース食器」を使おう。



大きなイベントでは、食器を貸し出ししてくれる業者を利用するなど、繰り返し使えるリユース食器を検討してみましょう。

オレ様は紙皿のほうが好きだぜ・・・



3. 飲み物を販売するときは、繰り返し使えるリターナブルびんや缶など、環境にやさしいものを選ぼう。



あ、そう

1位 リターナブルびん



繰り返し使えるので最も環境に優しい容器

2位 缶



有価で引き取ってもらえ、リサイクル費用も少額

3位 ペットボトル



リサイクルされていますが、そのための費用が多額

4. ごみの分別を徹底するため、ごみ箱を集中管理し、人を配置して参加者と一緒に分別しよう。

- ・ごみを正しく分別して、資源となるものをごみにしないようにしましょう。
- ・食べ残しのごみは、そのまま捨てるのではなく、ポリバケツの上に水切り用のざるを置いてから捨てると、余分な水分を除くことができます。
- ・いろいろなところにごみ箱を置くと、目が行き届かなくきちんと分別されないことが多いです。
- ・ごみ箱に人がついていると、参加者も変な捨て方はできません。



5. 会場内で、参加者にごみの分別やごみの持ち帰りを呼びかけよう。



ごみを出さないために、ごみ箱を置かないことも一つの方法です。そのためには、ごみを持ち帰るよう参加者に呼びかけをしましょう。

全部オレ様が王国に持って
いくぜー



6. イベント用のチラシやポスターの印刷を少なくしよう。

- ・チラシやポスターなどの印刷枚数を考えて、必要な分だけ印刷しましょう。
- ・チラシなどの印刷物は、両面印刷を心がけましょう。



7. 参加者にマイバッグ（買い物袋）を持参するよう呼びかけよう。



袋が必要なイベントを実施する場合は、事前にマイバッグ持参の呼びかけをして、レジ袋などの削減を図りましょう。

なぜ、イベントごみの減量が必要なのでしょう

イベントや祭りから出るごみは、紙皿や紙コップ、割りばしが殆どで一度に大量に出てしまいます。これらはすべて燃やせるごみとして、クリーンセンターで焼却されますが、完全に燃え尽きてしまうわけではありません。

どうしても焼却灰が出てしまい、この灰を処分しなければなりません。浦安市には、この焼却灰を処分するための施設がありません。

焼却灰の一部はセメントにリサイクルしていますが、残りは茨城県の北茨城市にある最終処分場で埋立してもらっています。

もし、この処分場が一杯になってしまったり、受け入れしてもらえなくなったら、他の場所を探さなければいけません。

そうならないように、一人ひとりが少しでもごみを減らすように心がけることが大切です。

みんな頑張ってネ！

これじゃオレ様のごみの王国
がつくれないぜー
トホホ……

問合せ先
ごみゼロ課
351-1111(1456・7)

